

ポストコロナ時代に向けて

コロナ時代における社会福祉現場の課題と変容について考える

— 高齢・障害・児童領域を中心に —



新型コロナウイルス感染拡大が始まってから3年が経とうとしている。未だ感染者の増加が見られる一方、コロナ時代を振り返る動きも活発になっている。本講演会では、感染症拡大によって社会福祉領域ではどのような影響があったのか、特に、高齢者、障害者、児童領域に焦点を当て、支援する側の体制や当事者の生活などがどのように変容してきているのかを確認しつつ、ポストコロナ時代の社会福祉について考えたい。

社会福祉法人 敬愛 特別養護老人ホームけいあいの郷 影取
相談主任

高岡 宏

特定非営利活動法人自立生活センター・立川
ピアカウンセラー障害者相談支援専門員

大石 幸治

社会福祉法人 東京育成園
園長

渡辺 俊彦

コーディネーター
目白大学専任講師

金 在根

2022年12月17日(土) 14:00 ~ 16:30
オンライン開催 (ZOOM ウェビナー)

申込：下記の登録フォームまたは右のQRコードからお申込ください。(定員：先着500名)
https://rikkyo-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_q6DDXqQTFuJfHIGiOsG8g

お問合せ：立教大学社会福祉研究所 Tel：03 3985 2663 E-mail：r-fukushi@rikkyo.ac.jp

↓こちらから
アクセス可

